

図書館催し物予定（9/15～10/15）

|                                                                      |                                                                    |                                                                    |                                                                     |                                                                   |                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| <b>中央図書館</b><br>稲城市向陽台4-6-18<br>TEL:042-378-7111<br>FAX:042-378-7162 | <b>第一図書館</b><br>稲城市東長沼2111<br>TEL:042-377-2123<br>FAX:042-378-9612 | <b>第二図書館</b><br>稲城市矢野口1780<br>TEL:042-377-1866<br>FAX:042-377-1866 | <b>第三図書館</b><br>稲城市平尾1-20-5<br>TEL:042-331-1439<br>FAX:042-331-1439 | <b>第四図書館</b><br>稲城市東長沼271<br>TEL:042-378-2401<br>FAX:042-378-2401 | <b>プラザ図書館</b><br>稲城市若葉台2-5-2<br>TEL:042-331-1731<br>FAX:042-331-1716 |
| 開館時間／9:00～20:00                                                      |                                                                    | 開館時間／10:00～17:00                                                   |                                                                     |                                                                   | 開館 9:00～<br>時間 20:00                                                 |

定例の読み聞かせ行事は当面の間、中止いたします。

展示予定（9/26まで）

・特集コーナー

「稲城市立中央図書館15周年記念企画  
教えてください！私のイチ推し」展示

・インナーコリドー

「今からはじめる おすすめの趣味」

・児童室

「みんなに人気の本」とくしゅう

・AV架

「CD 特集 どこかで聞いた音楽」

9月、10月の休館日

中央図書館

毎月第4月曜日

9月: 27

10月: 25

第一～第四図書館

毎週月曜日・祝日

9月: 6・13・20・23・27

10月: 4・11・18・25

プラザ図書館

毎月第2・第4月曜日

9月: 13・27

10月: 11・25

※中央図書館・プラザ図書館ともに、月曜日が祝日の場合は翌火曜日を  
休館日といたします。

おまけのクロスワード 初級編

A・B・C・Dのマスに入る文字を順番に並べてできる言葉はなんでしょう？

ヒント：稲城市立中央図書館は開館〇〇〇〇周年を迎えました。（〇にはひらがなが入ります）

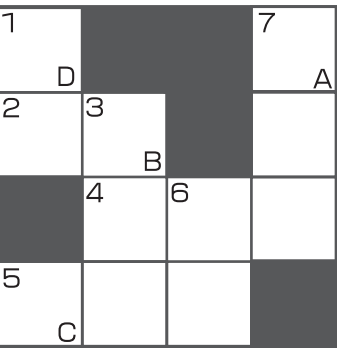
タテのカギ

- 『千夜一夜物語』の1篇、「アリババと40人の盗賊」に登場する呪文と言えば「ひらけ〇〇」。
- 稲城市立図書館ベストリーダー2020において一般書部門の第5位にランクイン。「嫌われる〇〇〇」
- わら、麻などの繊維をより合わせた太いひも。「お〇〇にかかる」=犯人がつかまる
- 1973年に公開された深作欣二監督のヒット作、主演は菅原文太。「〇〇〇なき戦い」

ヨコのカギ

- カイコ、イモムシなどが、さなぎになる時につくる殻状のもの。
- 土用の丑の日、何を食べた？
- 英語では「swim ring」、幼い子供や泳がない人の遊泳の補助に使われる環状の浮き具といえば？

回答は次号（10/15号）で発表します。



稲城市立中央図書館 15周年記念イベント

いなぎ多読写画

中央図書館では、毎月第二土曜日に英語多読を楽しむためのサークルを開催しています。

たくさんの方のご参加をお待ちしております！

※途中入室・退室可能

日時

令和3年10月9日（土）午後2時～午後4時

会場

城山体験学習館・視聴覚室（中央図書館併設）  
☆申込みは不要です。直接会場にお越しください。

問合せ

中央図書館 ☎ 042-378-7111

編集  
後記

市制施行50周年を記念した巡回資料展示会「知ってみませんか、私たちのまち～稲城～」が10月1日からスタートします。どんな本が展示されるのか今から楽しみです。新たな稲城市の魅力が発見できるかもしれません。

2021年は中央図書館開館15周年でもあります。今もさまざまな企画を考案中です。こちらにもご注目ください。

▶ 音声版「ひばり」は、図書館ホームページのメニュー「図書館だより」からご利用になれます。

▶ 音声版「ひばり」CDをご希望の方は、中央図書館にご連絡ください。

ひばりと  
合わせて  
ご覧ください！



稲城市立図書館 HP



Twitter



Facebook



note



いなぎ図書館だより

ひばり

第183号

令和3年9月15日

稲城市立図書館

<http://www.library.inagi.tokyo.jp/>

図書館のお仕事紹介

レファレンスサービス

学習・研究・調査等のために必要な資料および情報を求めた場合に図書館員が図書館の資料と機能を利用して援助、資料の提供、あるいは回答を与えるなど利用者と資料を結びつける業務のことを言います。

質問

『稲城市の梨生産に関する本はありますか？』

回答

『東京多摩川 梨の歩み』によると稲城の梨栽培は、元禄の頃（1688～1704年）に増岡平右衛門と川島佐次右衛門が山城の国（現京都府）から「淡雪」という梨の苗を持ち帰ったのがはじまりとされています。『統計いなぎ』では梨栽培について栽培農家数（戸）と栽培面積（ha）を確認することができます。『ナシの絵本』は児童書ではありますが、一般的な梨の栽培方法についてわかりやすく書かれています。下記の参考文献は稲城市における梨生産の歴史を記した貴重な資料です。調査目的ではなくてもぜひ一読していただきたい本ばかりです。特に『東京多摩川 梨の歩み』は川島佐次右衛門が持ち帰った梨の苗のその後が書かれています。

参考文献

- 『稲城市史 下巻』（稲城市／編、稲城市／出版）
- 『稲城町誌』（稲城町誌編集委員会／編、稲城町／出版）
- 『多摩川梨変遷史』（多摩川果物協同組合連合会／編、多摩川果物協同組合連合会／出版）
- 『稲城のあゆみ 改訂版』（稲城市教育委員会生涯学習課／編、稲城市教育委員会／出版）
- 『文化財ノート 合冊版』（稲城市教育委員会教育部生涯学習課／編、稲城市教育委員会／出版）
- 『稲城の梨とぶどうのおはなし』（『グレービア』編集部／編、インターメディアリー／出版）
- 『聞き書きによる農民とくらし』（稲城市立第二公民館／編、稲城市立第二公民館／出版）
- 『稲城の梨生産組合130年のあゆみ』（稲城の梨生産組合／編、稲城の梨生産組合／出版）
- （『多摩川梨変遷史』より稲城に関するページのみを資料編として再掲されている）
- 『東京多摩川 梨の歩み』（川島琢象／著、川島琢象／出版）
- 『統計いなぎ』（稲城市総務部総務契約課／編、稲城市／出版）
- 『ナシの絵本』（澤村豊／編、農山漁村文化協会／出版）

## 市制施行50周年記念 巡回資料展示会

知ってみませんか、私たちのまち ～稲城～

市制施行 50 周年を記念し、稲城に関する資料を集めて展示します。展示資料は全て貸し出しできます。ぜひ、お手に取ってご覧ください。

▶ 問合せ 第二図書館



### ◆ 巡回資料展示会 ◆

| 会場      | 展示期間               |
|---------|--------------------|
| 第二図書館   | 10月1日(金)～24日(日)    |
| 第四図書館   | 11月2日(火)～24日(水)    |
| 第一図書館   | 12月1日(水)～22日(水)    |
| 第三図書館   | 令和4年1月5日(水)～26日(水) |
| iプラザ図書館 | 2月1日(火)～23日(水)     |
| 中央図書館   | 3月1日(火)～27日(日)     |



第二図書館



第四図書館



第一図書館



第三図書館



iプラザ図書館



中央図書館

## 新着資料案内 『環境白書 令和3年版』 新しい本入りました！

(環境省 / 編著)

- ・環境白書、循環型社会白書、生物多様性白書の合冊で環境問題の全体が見える。
- ・2050年、カーボンニュートラル(脱炭素社会)の実現へ向けた取り組みの紹介。

『環境白書 令和3年版』を中央図書館で受け入れました。日本の環境問題への取り組みが分かる一冊です。2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること、カーボンニュートラルの実現を目指すことが、菅総理大臣の所信表明演説で宣言されました。ニュースや新聞等で見聞きした方も多いと思います。『環境白書』にはさまざまな実例とともにその取り組みが紹介されています。

生物多様性の保全や海洋プラスチックごみの問題なども取り上げられています。また新型コロナウイルス感染症とも無関係ではありません。ワーク・ライフスタイルの変化が環境にどのような影響を与えたのかが検証されています。

専門用語も多く読みづらい部分もありますが、随所に掲載されるコラムや日本各地の事例は大変勉強になる内容です。ここで紹介されているのは今でこそ日本の最先端の取り組みですが、数年後には誰もが知る、当たり前になっているのかもしれません。

## 「nakanohito」

第18弾

このコーナーでは私たち図書館の“nakanohito (中の人)”がオススメ本の紹介やコラム、エッセイをお届けします。

私が書店で本を選ぶ際には作家のネームバリューなどはほとんど考慮しません。タイトルや帯に書かれたあらすじ、装丁、そして書店員のPOP広告などで判断します。そんな私にもお気に入りの作家が何人かいて、その一人が“米澤穂信”先生です。そのきっかけは『氷菓』という作品です。私はミステリー小説が好きで昔からよく読んでいました。まだ大学生の頃、書店でこの本を見つけ、書店員のポップに「人が死なないミステリー」とありました。おそらく他にもいろいろ書いてあったかと思いますが、この一言が私の心を驚かせてくれました。今にして思うとこういう作品は結構あるかと思いますが、当時の私にとっては衝撃でした。

『氷菓』という作品はとある高校の古典部員、男女4人の高校生たちが“日常生活の中に潜む謎”を解く

ストーリーです。2012年にアニメ化され、人気になりました。アニメ化をきっかけに『氷菓』を知ったという方も多いのではないのでしょうか。『氷菓』のあとには第2作目の『愚者のエンドロール』、そして第3作目の『クドリャフカの順番』が出版されました。現在では古典部シリーズと呼ばれ、4作目以降も出版されているようです。私がはまっていた当時はこの3作品のみで、何度も繰り返し読みました。

たしかにこの作品のなかで殺人事件は起こりません。しかし“日常生活の中に潜む謎”のなかには高校生ならではの悩みや苦しみが見え隠れしています。大人になった今では「ほろ苦い青春」という言葉で片づけてしまっているところですが、大学生当時はどうにも心に刺さったようなモヤモヤを感じました。しかし、その刺が決して不快ではないから不思議です。

ひさびさに『氷菓』を読みたくくなりました。おじさんになった私はどんなことを感じるのでしょうか。怖くもあり、楽しみでもあります。



新型コロナウイルスの感染状況の変化により、  
予定していたイベントを中止、または延期することがあります。



### おはなしサポート講座 (初級)

絵本の読み聞かせ方法や、  
小学生向けの本の選び方等を学びます。

|      |                                                    |
|------|----------------------------------------------------|
| 期日   | 講義 10月5日(火)<br>実技 10月19日(火)                        |
| 時間   | 各回 午前10時～正午                                        |
| 対象   | 稲城市在住で、学校で読み聞かせをしている人・これから始めたい人。<br>原則、2日とも参加できる人。 |
| 会場   | 城山体験学習館・視聴覚室<br>(中央図書館併設)                          |
| 定員   | 各20人                                               |
| 講師   | 対馬初音氏(元小学校司書)                                      |
| 申込方法 | 9月15日(水)から、中央図書館の<br>カウンターおよび電話で受付。                |
| 問合せ  | 中央図書館 ☎ 042-378-7111                               |



### 稲城市立中央図書館15周年記念イベント

#### 10月映画会(一般向け)

|                                                    |
|----------------------------------------------------|
| 10月2日(土) 午後2時～<br>「グレート・ディベーター 栄光の教室」<br>上映時間 128分 |
| 10月27日(水) 午後2時～<br>「11人のカウボーイ」<br>上映時間 128分        |

|      |                                                         |
|------|---------------------------------------------------------|
| 時間   | 開場 午後1時45分<br>上映 午後2時～                                  |
| 会場   | 城山体験学習館・視聴覚室<br>(中央図書館併設)                               |
| 対象   | 一般 各回20人                                                |
| 申込方法 | 中央図書館のカウンターまたは<br>電話・メールで受付。                            |
| 問合せ  | 中央図書館 ☎ 042-378-7111<br>inagilib@library.inagi.tokyo.jp |